

『福岡モデル』とは 福岡市がチャレンジし続ける 『人と環境と都市活力の調和がとれた都市』

都市の価値は、「快適な空間」「都市の活気」「豊かな自然」など、暮らす人、訪れる人が肌で感じることができる様々な要素やそのバランスで決まると、福岡市は考えます。

2011年、国連ハビタット福岡本部は、「生活」「教育」「交通」「安心・安全」「ビジネス・経済」「地球環境」の6要素を、急成長を遂げるアジアの中規模都市が未来に向かって持続可能でかつ健全な都市生活を営むための構成要素として提唱しました。

国内外から「暮らしやすい」と評される福岡市。これら“生活の質”を支えるとも言える6つの要素のバランスの良さから、『福岡モデル』として世界に紹介されました。

『福岡モデル』
それは、福岡市がチャレンジし続ける
『人と環境と都市活力の調和がとれた都市』を表しています。

世界が評価！ 福岡市の住み良さ

- コンパクト、ダイナミック、
そして住み良い都市 FUKUOKA
『The State of Asian Cities 2010/11』
国連ハビタット福岡本部
- 世界で住み良い都市 TOP25
英国情報誌「MONOCLE」ランキング
2008年以降、福岡市は毎年選ばれています。



福岡の『住み良さ』を支える都市づくり

日本の社会経済が目覚ましい勢いで発展し、大都市は競うように都市化を進め工業を振興していたほぼ半世紀前。福岡市は、平地以外での開発を制限し、緑や水を大切にしながら持続的発展が可能な都市づくりを続けてきました。

この姿勢こそが、福岡の都市づくりに対するこだわりであり、今日の福岡の『住み良さ』を支えています。

国際視察・研修メニュー

急速な社会経済の発展は、急激な都市化や人口増加を招き、しばしば社会の歪みとして様々な問題を誘発しています。福岡市は、これらの問題を克服してきた“経験”と“知”を、都市づくりに関心のある皆さまに広く紹介するために『国際視察・研修』として用意しました。

皆さんが暮らす現地の実状に合った住み良い都市づくりへのヒントを得るきっかけとして、ぜひ活用してください。

国際視察・研修の実施は、アジアとの交流の歴史の中で発展してきた福岡市が、アジアの未来に果たすべき役割であると考えています。

都市景観

人を惹きつけるサスティナブル都市の源泉

デザイン性の高い都市景観は、都市を形成する建築物群が織り成す外観だけではない。都心部で潤いをもたらす緑、地上及び地下空間の創造的活用、暮らしの利便性を支える都市機能のコンパクトさ、建築物の個性を活かす開発コントロール、そして人々への優しさなどによって構成されている。

これら多様性に富む都市のデザイン要素が、人や情報をひきつけ都市の活力を生み出すとき、都市は持続的な発展に向け歩みだす。



訪問 シーサイドももち地区/アイランドシティ/地下鉄
リサーチ 景観行政/ユニバーサルデザイン/緑化政策

福祉

高齢者にとっての住み良い都市

世界でもトップクラスの長寿・高齢化大国、日本。福岡市の高齢者に対するケアサービスは、国が整備した高齢者向け福祉制度を福岡の現状にあわせて最大限活用。最先端の福祉用具を完備した施設の充実、人間の尊厳を大切にするホスピタリティの向上など、満足感を持ってもらえるケアサービスの提供に地域をあげて取り組んでいる。



訪問 ふくふくプラザ（福祉用具ショールーム）/高齢者福祉施設
リサーチ 高齢者福祉制度/介護保険制度/年金制度

水資源

節水型の都市づくり

市域内に大きな河川がなく、地理的にも水資源に恵まれていない福岡市。過去2度にわたる長期的な給水制限を伴う渇水を経験し、水資源を大切に、有効に活用する意識は、日本国内でもトップクラス。



訪問 再生水施設/市街地の浸水対策施設
リサーチ 節水意識の啓発/節水へのインセンティブ 料金

環境

地球環境への配慮 国連が認める『福岡方式』

人間の日々の営みの証しでもある廃棄物。地球環境への負荷を抑えながら処分することは、世界共通の課題。

日本各地で廃棄物埋立処分の標準構造となっている『福岡方式』。その特徴は、「メタンガスの発生抑制による地球温暖化要因の低減」「低コストでの建設」、そして「容易な管理運営」。

さらに、「ごみを出さない意識」を大切に、資源としての再利用・再生利用にも取り組み、安全かつ安定した焼却処理を通じて最終的に埋立処分する廃棄物の量を抑える都市づくりを進めている。



訪問 クリーンパーク・臨海（焼却処理）/西部埋立場（埋立処分）
リサーチ ごみ減量へのインセンティブ 料金/循環型社会づくりの啓発

防災

高水準の危機管理体制と防災教育で市民の命を守る

24時間365日市民の命を守るには災害時の危機管理として、高水準の体制確立と消防隊員たちの日々の訓練が欠かせない。守れる命の数は、市民の災害時における冷静な行動力、日頃からの高い防災意識に支えられている。



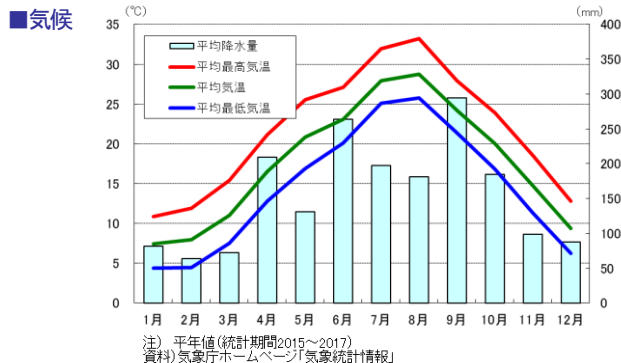
訪問 福岡市民防災センター/災害救急指令センター/消防署
リサーチ 予防技術/消火・レスキュー技術/救急技術

※防災センター以外は、防災関係職員等に限定させていただきます。

福岡 インフォメーション

日本の西部に位置する九州。その中心都市が福岡市です。
福岡市を含む北部九州地域は、東京、大阪、名古屋とともに、日本の4大都市圏を形成しています。

■面積 342km² ■人口 157万人 (2018年1月現在)



福岡の魅力

■古くから続く「おもてなし」の都市

海へと開かれ、古くから朝鮮半島や中国大陸との交流によって繁栄してきた福岡。開放的で自由な雰囲気と、おもてなしの気持ちで、訪れた人を温かく包み込む都市です。



■自然の豊かさと都市の魅力のバランスが絶妙コンパクトシティ

自然の豊かさ

博多湾を包み込むように広がる福岡は、街を歩きながら、海、山を身近に感じることができる都市です。



都心部には緑が多く、四季折々の花々を楽しめる公園もたくさんあります。



都市の魅力

福岡空港から市中心部まで地下鉄で10分、市中心部から主要な観光スポットまで20~30分で移動できるコンパクトさ。さらにショッピングも便利です。



お申込み・お問い合わせは、まず下記へ



公益財団法人
福岡アジア都市研究所 (URC)

training@urc.or.jp

TEL : 092-733-5687

FAX : 092-733-5680

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-1
福岡市役所北別館 6階



URC は、皆さまのご希望・ご予定にあわせてプログラムづくりをサポート!

URCが皆さまのご希望・ご予定にあわせて、訪問先、レクチャー内容など国際視察・研修プログラムをカスタマイズいたします。

○お申込みは、希望日の1ヶ月前までに窓口を担当する上記URCへ、まずご連絡ください。

〔 ※ 希望日の1か月未満での視察・研修お申し込みの場合も、ご相談ください。 〕

○ご連絡いただいた後、訪問先、レクチャー内容、日時など詳細について打ち合わせさせていただきます。

福岡市

国際視察・研修

—住み良い都市づくりへのガイド—

